

Information

会議開催 (平成24年10月～12月)

第170回教育研究審議会
平成24年10月9日(火) 13:30～15:30

- 【審議事項】
- 第1号 教員の人事について
 - 第2号 特任教員の選考について
 - 第3号 副専攻関連規程の整備について
 - 第4号 教職課程における全学的な組織の設置について

第171回教育研究審議会
平成24年10月23日(火) 13:30～15:30

- 【審議事項】
- 第1号 教員の人事について
 - 第2号 学生会交渉申入書回答案について
 - 第3号 法学部コミュニティ・コースの見直しについて
 - 第4号 グローバル人材育成推進事業委員会の設置について

第172回教育研究審議会
平成24年11月13日(火) 13:30～15:30

- 【審議事項】
- 第1号 教員の採用について

第173回教育研究審議会
平成24年11月27日(火) 13:30～15:30

- 【審議事項】
- 第1号 教員の採用について
 - 第2号 特任教員の選考について
 - 第3号 学部長等の選考スケジュールについて

第174回教育研究審議会
平成24年12月11日(火) 13:30～15:30

- 【審議事項】
- 第1号 教員の人事について
 - 第2号 副学長の選考について
 - 第3号 学部長等選考実施要領について
 - 第4号 日本学生支援機構大学院奨学金返還免除に係る
学内選考委員会の変更について
 - 第5号 授業科目のナンバリングについて

第26回経営審議会
平成24年12月19日(水)

- 【報告】
- 1 副学長の選考について
 - 2 グローバル人材育成推進事業の採択等について
 - 3 環境ESDプログラム(副専攻の開設等)について
 - 4 社会システム研究科博士前期課程の再編案について
 - 5 法人評価委員会の評価結果(平成23年度)について
 - 6 平成24年度卒業予定者の就職状況等について
 - 7 大学の地域貢献度ランキング調査の結果について
 - 8 オープンキャンパス及び推薦入試の結果等について

インフルエンザ、感染性胃腸炎にご注意を!

現在インフルエンザや感染性胃腸炎(ノロウイルス感染症など)が流行しています。

予防方法

インフルエンザ



うがい 15秒を3回



マスク 人ごみの中や体力が
落ちている時



手洗い 石けんと流水で

感染性胃腸炎(ノロウイルス感染症など)

- ①調理前・食事前・トイレの後には石鹸でよく手を洗う。
- ②かきなどの2枚貝は中心まで加熱して食べる。
- ③ウイルスなどで汚染したと思われる調理器具はよく洗って熱湯等で消毒する。
- ④汚物の処理をするときは使い捨て手袋を使い、拭き取った雑巾は塩素剤で消毒して捨てる。

本学では感染症の集団感染予防対策として、インフルエンザ・はしかなどの感染症にかかった学生には、出席停止の指示を行います。

インフルエンザ・はしか等の疑いがある場合

ただちに学生相談室もしくは学務第二課学生係に電話で連絡(絶対に大学には来学しないでください。)

出席停止に関する指示を受けてください。

※事前に大学への連絡がない場合は出席扱いの適用となりません。

<連絡先> ●北方キャンパス学生/学生相談室 TEL093-964-4016
●ひびきのキャンパス学生/学務第二課学生係 TEL093-695-3350

青嵐

The University of Kitakyushu Information SEIRAN vol.31

発行日/2013年1月25日 発行元/北九州市立大学広報入試課

未来の風をつかみ、大きく羽ばたけ

The University of Kitakyushu Information SEIRAN

発行日/2013年1月25日 発行元/北九州市立大学広報入試課

Seiran 青嵐

Vol.31
公立大学法人 北九州市立大学 学報

題字: 阿南 惟正 前理事長筆



ゼミ紹介

ジヨースハンター2014

活動報告

青嵐祭(北方)・響嵐祭(ひびきの)開催

北九大魅力発信プロジェクト

特集

海外留学へ行こう!



あらゆる先頭に立つぐらいの気持ちを持って、海外留学を選択してほしいですね。

木原 謙一副学長
国際教育交流センター長

北九州市立大学の留学制度は「交換留学・派遣留学・語学研修」という3つのプログラムがあり、パイオニアスピリッツがある外向き志向の意欲ある学生を支援しています。

協定校とのプログラムですから、留学先でも現地スタッフのサポートにより、安心して生活し、勉学に集中することができます。

語学力UPが留学の目標であっても、日本とは異なる文化を理解し、たくましさを身につけてきてほしいと思います。学ぶということを大きくとらえて、チャレンジあるのみ。グローバルに活躍する！というのは若い世代のミッション。あらゆる先頭に立つぐらいの気持ちを持って、海外留学を選択してほしいですね。



特集

海外留学へ行こう!



これまでの留学実績

北九州市立大学から世界へ!
派遣留学生 実績 (交換・派遣)

	H21	H22	H23	開始年度より H23 まで累計
クィーンズランド大学 (イギリス)	2	0	4	27
タスマニア大学 (オーストラリア)	0	2	2	23
オックスフォード・ブルックス大学 (イギリス)	6	7	7	49
大連外国語学院 (中国)	4	7	7	50
カーディフ大学 (イギリス)	3	3	1	35
ピッツバーグ大学 (アメリカ)	1	1	1	7
仁川大学校 (韓国)	2	2	4	8
タコマ・コミュニティカレッジ (アメリカ)	43	44	52	167
北京語言大学 (中国)	-	-	5	5

海外語学研修 実績

	H21	H22	H23	開始年度より H23 まで累計
大連外国語学院	2	12	6	140
オールド・ドミニオン大学	0	0	-	93
カーディフ大学	4	4	2	132
タコマ・コミュニティカレッジ	0	0	0	33
ダグラス・カレッジ	0	0	10	121
タスマニア大学	15	15	0	78
北京語言大学	8	6	7	65
国民大学校 (韓国)	-	-	15	15

世界から北九州市立大学へ!
交換留学生 実績 (交換・受入)

	H21	H22	H23	開始年度より H23 まで累計
クィーンズランド大学	1	1	2	19
タスマニア大学	1	1	0	14
オックスフォード・ブルックス大学	6	5	7	46
大連外国語学院	4	7	7	45
カーディフ大学	3	2	2	27
ピッツバーグ大学	1	2	0	6
仁川大学校	5	8	7	83
克蘭フィールド大学 (イギリス)	0	0	0	3
昌原大学校 (韓国)	-	-	1	1

※「-」は未実施

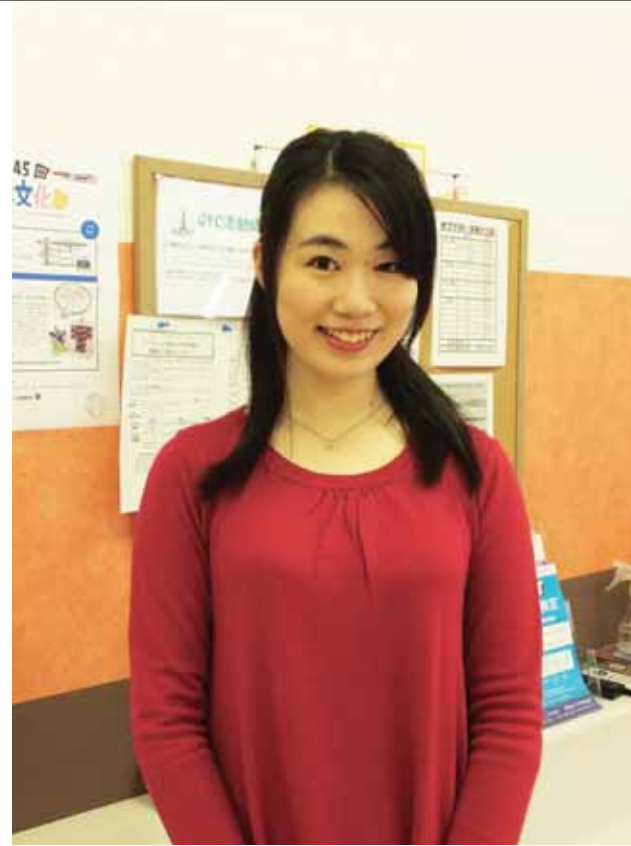
日本と外国の懸け橋になる 仕事がしたいと思っています。

笹長 瑞紀さん
外国語学部 国際関係学科3年

英語に自信がなかったのですが、「ヨーロッパに行ってみよう」「美しいものにふれたい」という気持ちが勝り、大学2年の時にイギリスのオックスフォード・ブルックス大学へ留学しました。

この大学には多国籍の学生が集まっていて、一つの考えに縛られないグローバルな視点に触れることが出来ました。また、必要なことはアピールしないと理解しあえないことも実感しました。日々、発見と驚きの連続でしたが、文化と言語を学ぶいい機会になったと思っています。授業以外ではイタリアの友人宅でクリスマスを楽しんだことが一番の思い出です。

将来は留学の経験をもとに、日本と外国の懸け橋になる仕事がしたいと思っています。



留学を目指すなら、早めに情報収集！

海外留学フェア 年2回(春・秋)

留学を目指すみなさんのために、春(6月)と秋(11月)に留学フェアを開催しています。留学フェアでは、交換留学、派遣留学(タコマ・北京語言大)、語学研修の制度や募集等に関する説明や、実際にプログラムに参加した学生による個別相談会を行っています。



本学の留学制度

本学の留学制度には、交換留学、派遣留学、海外語学研修の3つがあります。

交換留学

在学したまま海外の協定校に留学する制度です。派遣期間は約1年。全学部・学群の学生が対象です。派遣学生は広く公募し、選考の上決定します。

交換留学の3つのメリット

- 安心／信頼のおける協定校が留学先なので安心。滞在については、寮や大学近くのアパートを紹介しています。
- 経済的／授業料は北九州市立大学の授業料のみで、受入先での授業料は発生しません。また、派遣学生のうち成績優秀者には奨学金が支給される制度もあります。
- 単位互換／単位互換が可能なので、留年せずに卒業する事もできます。

派遣留学

◆英語圏
タコマ・コミュニティカレッジ(米国・ワシントン州)
全学部・学群の学生が対象です。1学期は30名、2学期は25名の年間計55名を派遣しています。期間はそれぞれ半年で、語学力を磨き、異文化交流を行う、本学のための特別プログラムとなっています。滞在はホームステイです。

◆中国語圏
北京語言大学(中国・北京市)
全学部・学群の学生が対象です。年間5名を派遣します。期間は1年間で、主に語学力向上を目的とした授業を受けます。滞在は寮となります。

海外語学研修

夏期・春期の休業期間中に海外の協定校で開かれる3～4週間の語学研修です。全学部・学群の学生が対象で、基本的には人数制限がないので、希望者は全員何回でも参加できます。内容は研修先ごとに異なります。研修先での成績は、本学の単位として認定する事もできます。(学部・学群による)



ダグラス・カレッジ(カナダ)

Q&A 留学についてお答えします！

協定校との交換留学について

- Q** どんどころに留学できるの？
A アメリカ、イギリス、オーストラリア、中国、韓国の5カ国8大学です。
アメリカ 1大学：ピッツバーグ大学
イギリス 3大学：オックスフォード・ブルックス大学、カーディフ大学、クランフィールド大学
オーストラリア 2大学：クイーンズランド大学、タスマニア大学
中国 1大学：大連外国語学院
韓国 1大学：仁川大学校
※現在休止中の大学は除く。クランフィールド大学は国際環境工学部の学生のみ

- Q** 毎年何人くらい留学できるの？
A 32名程度です。
ただし、その時の状況によって変動する場合があります。
内訳：アメリカ ピッツバーグ大学／2名
イギリス オックスフォード・ブルックス大学／10名
カーディフ大学／2名
クランフィールド大学／1名
クイーンズランド大学／4名
オーストラリア タスマニア大学／2名
中国 大連外国語学院／7名
韓国 仁川大学校／4名

海外語学研修について

- Q** 語学研修って何するの？
A 海外の協定校で行われる語学研修プログラムに参加します。
本学の学生用に作ってもらった特別プログラムもあります。研修先は一般の語学学校ではなく、一流の大学です。授業は、英語・中国語など語学の習得に特化しています。研修先によっては、大学の授業を聴講できる制度や現地大学の日本語学習者と交流が持てるような制度があります。週末には、地域の名所旧跡を訪ねるアクティビティが用意されているプログラムもあります。
なお、カーディフ大学では英語習得に加え、日本語教育実習も行っています。本学が北九大大生のために主催するので、比較的安価ですが、内容は充実しています。その上安心して参加できます。

- Q** いつから留学するの？
A 1学期終了後と2学期終了後です。
アメリカ、イギリス、韓国…8月～9月 ※1学期試験終了後、出発
※クランフィールド大学…10月
オーストラリア、中国…2月～3月 ※2学期試験終了後、出発

タコマ派遣留学について

- Q** タコマ・コミュニティカレッジはどこにあるの？
A アメリカ合衆国の西側、ワシントン州にあります。近くの街はシアトルで、カナダとの国境も近いです。
- Q** どんどころを勉強するの？
A 英語力のスキルアップを中心とした授業とカレッジで開講されている授業です。
タコマ派遣留学は、北九大大生のために用意されたプログラムです。履修する授業は英語力を磨くことに重点を置いた語学授業と、アメリカ文化や文学を学ぶカレッジ開講授業です。カレッジの開講授業は現地学生と一緒に受けます。

- Q** どんどころに研修に行くの？
A アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、中国、韓国の5カ国8大学です。
アメリカ 2大学：オールド・ドミニオン大学、タコマ・コミュニティカレッジ
イギリス 1大学：カーディフ大学
カナダ 1大学：ダグラスカレッジ
オーストラリア 1大学：タスマニア大学
中国 2大学：大連外国語学院、北京語言大学(※春期のみ)
韓国 1大学：仁川大学校
- Q** 毎年何人くらい参加しているの？
A 年2回実施して、約25名です。
平成23年度実績：夏期 大連外国語学院／4名
ダグラスカレッジ／10名
国民大学校／15名
冬期 北京語言大学／7名
大連外国語学院／2名
カーディフ大学／2名

将来は英語教師の資格を取り、 大好きな九州で働くことが夢です。

Robert Prosser ロバート・プロッサーさん
イギリス オックスフォード・ブルックス大学(交換留学生)

北九州市立大学に留学した先輩から「北九州は便利で素敵ないいところだ」と勧められて、留学を決めました。また、九州の大学生にロンドンやオックスフォードの案内をするアルバイトを経験したのも、きっかけの一つになっています。

国際教育交流センターの方々や先生方は、多岐にわたって相談にのってくれますし、日本の学生とはパーティーをしたりバスハイクにいたりして、とても有意義な毎日を送っています。ただし、生活面では物価の違いを意識し、計画性を持たないといけません。留学後は日本での生活を活かし、金銭感覚を磨いて自立できるようになりたいと思っています。将来は英語教師の資格を取り、大好きな九州で働くことが夢です。



交換留学先の一例

オックスフォード・ブルックス大学

- 国名：イギリス
- 所在地：イングランド オックスフォード
- 学生数：18,768人
- 学期制：2学期制
- 本学との協定締結：2000年(平成12年)
- ホームページ：<http://www.brookes.ac.uk/>



<特徴>

1865年美術専門学校として創立。1992年に大学となる。イギリスで初めて単位制を取り入れた大学である。ビジネス・経済学・生物学、環境学、芸術、美術史、ホテル・レストラン経営学、数学等の教育で高い評価を得ている。人文、数学、コンピューター、建築、社会、法、言語、芸術等の学部がある。

クイーンズランド大学

- 国名：オーストラリア
- 所在地：クイーンズランド州ブリスベン市
- 学生数：37,952人
- 学期制：2学期制
- 本学との協定締結：1999年(平成11年)
- ホームページ：<http://www.uq.edu.au/>



<特徴>

1909年設立の州立大学。人文学部、経営・経済・法律学部、物理学部など7つの学部で構成されている。

ランチブレイクに国際交流!

インターナショナルカフェ

2号館1階の国際教育交流センターでは、お昼休みに留学生と各言語で会話するインターナショナルカフェを開催しています。(週1回)
誰でも自由に参加できます。(ランチ持ち込み可)。



English Cafe

イングリッシュカフェ



Chinese Cafe

チャイニーズカフェ



Korean Cafe

コリアンカフェ



French Cafe

フレンチカフェ

大連外国語学院

- 国名：中華人民共和国
- 所在地：遼寧省大連市
- 学生数：約20,000人
- 学期制：2学期制
- 本学との協定締結：1988年(昭和63年)
- ホームページ：<http://www.dlufl.edu.cn/>



<特徴>

中国有数の外国語専門大学で、日本語、英語、ロシア語、フランス語、韓国語、ドイツ語等16の学部で構成される。

仁川大学校

- 国名：大韓民国
- 所在地：仁川広域市
- 学生数：6,500人
- 学期制：2学期制
- 本学との協定締結：1997年(平成9年)
- ホームページ：<http://www.incheon.ac.kr/>



<特徴>

1979年設立。1994年に仁川市立となる。2009年に仁川広域市延寿区松島(ソンド)地区の新キャンパスに移転し、2013年には国立大学となる予定。人文、自然科学、法科、工科、情報技術、経営、東北亜経済通商、芸・体能の学部からなる。

ENJOY! UNIVERSITY OF KITAKYUSHU LIFE!

北九州市立大学には様々なサークル、学生活動があり、それぞれ活気に満ちた学生生活を楽しく送っています。そんなサークル活動や学生活動の成果をご紹介します。

就職活動

「JOB×HUNTER2014」が開催されました

12月8日と9日の2日間、北方キャンパスにおいて今年で6回目となる学内合同業界研究会「JOB×HUNTER2014」が開催されました。

この研究会は、学内インターンシップの一環で、参加企業の選定から出展交渉、当日の会場運営までのすべてを学生が行っています。メーカーや小売業、マスコミなど様々な業界から人事担当者を招いて、インターネットや就職情報誌からでは得られない貴重な情報を直接聞くことができる機会となりました。今年はこの2日間で、74の企業・団体の方にご参加いただきました。

会場となった本館の多目的ホールとキャリアセンターでは、就職活動を始めたばかりの3年生がリクルートスーツに身を包み、自分の興味のある業界の企業担当者から熱心にメモを取りながら、説明を聞いている様子が見られました。この2日間で、延べ1,500人の学生が参加しました。



PR活動

北九大魅力発信プロジェクト活動中!

『北九大魅力発信プロジェクト』は現在15名の在学生から構成されており、その名のとおり本学の魅力を学外へ広く伝えるPR活動を行っています。11月19日の北九州モノレール「北九州市立大学号」出発式にて学長より辞令を受け取り、このプロジェクトはスタートしました。最近では主に本学を訪問する高校生へのキャンパス案内に力を注いでいます。今後は出身校への訪問や広報用グッズの開発などに取り組み、このプロジェクトを通して、高校生はもちろん、より多くの方々に本学の魅力を伝えられるよう活動していきたいと思っています。



大学を訪問した高校生にキャンパスを案内します



在学生ならではの目線で高校生に魅力を伝えます

第66回青嵐祭 「夢歩(ムーブ)MOVE~未来への 足跡(ストーリー)~」を開催

北方キャンパス

平成24年11月2日(金)~11月4日(日)、北九州市立大学北方キャンパスにて第66回青嵐祭が開催されました。今年度は開催期間を急きょ3日間に変更したにもかかわらず、本学学生や一般市民の皆さんなど18,000人を超える方が来校され、例年と比べても遜色ない盛り上がりとなりました。

応援団・チアリーダー部、よさこいサークル灯炎、大道芸愛好会等のサークルが公演したほか、最終日には、本学一の美男美女を競う「MIRACLE×BOY×CONTEST」や「ミスコン'12」を実施する等、様々な企画を披露しました。教室企画では、アコースティックギター部の演奏

会、アカペラの森のライブ、美術研究会の展示等、文化系サークルが日頃の成果を披露し、今年で7回目となる「お化け屋敷~沈黙の研究所~」も行い、いずれも大変好評でした。

また、サッカー解説でおなじみの松木安太郎さんのトークショーや今人気のTKO、チョップリン、代走みつくにが来場者を楽しませてくれました。

今回も新しい企画から恒例の企画、地域交流企画など催し物がとても充実しており、学生としての自主活動や研究活動の成果を十分に発揮し、地域社会に貢献することができました。



応援団・チアリーダー部公演

模擬店

アコースティックギター部演奏

よさこいサークル灯炎公演

ひびきのキャンパス 第10回ひびきのキャンパス大学祭 「響嵐祭」を開催

平成24年11月17日(土)、18日(日)に、ひびきのキャンパス大学祭「響嵐祭」が開催されました。「響嵐祭」は北九州学術研究都市を挙げて行われる「ひびきの祭」や国際環境工学部の秋季オープンキャンパスと同時開催され、本学の学生のみならず、高校生や家族連れの方も多く来場されます。今年は二日間で約11,000人にご来場いただき、例年以上に盛り上がりました。

当日は学生が企画した様々なステージイベントが催され、中でも狩野英孝さんや小島よしおさんのお笑い

ライブ開催時には、ステージ前が来場者で埋め尽くされるほど賑わいました。また、二日目に行われた後夜祭では、響嵐祭のフィナーレとして花火が打ち上げられ、来場者を魅了しました。

環境に配慮した運営も「響嵐祭」の特色です。模擬店で提供する容器を自然に優しいものにしたりと、分別式のゴミ回収所として「エコステーション」を会場内に数か所設置する等、エコという視点からも、国際環境工学部らしさが光っていました。

今後も「響嵐祭」を通し、国際環境工学部をPRしていけたらと思います。



学術研究都市イベント「ひびきの祭」

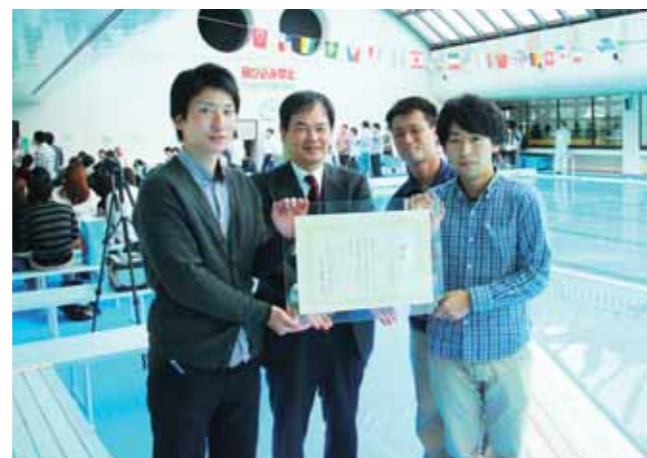
メインステージ前

後夜祭

エコステーション

テクノオーシャン2012国際会議 水中ロボット競技会優勝

平成24年11月に兵庫県神戸市において開催されたテクノオーシャン・ネットワーク主催の「テクノオーシャン2012国際会議」の水中ロボット競技会において、国際環境工学部機械システム工学科山本郁夫研究室の「ROVと愉快的な魚たち」がフリースタイル部門第一位となり優勝しました。この競技会は、国内外から集結した最新のAUV（自律型水中ロボット）やアクアバイオロボットたちがその性能を競う大会です。フリースタイル部門では、水中ロボットのデザインコンセプトのユニークさ、運動性能、デモンストレーションについて個々に評価がなされ、さらに交流会で水中ロボットのプレゼンテーションから評価されます。山本郁夫研究室の「ROVと愉快的な魚たち」は、水中ROVと魚ロボットを同時遊泳させ、ROV搭載の水中カメラとLEDライトにより遊泳する魚ロボットの姿を撮影。その映像を地上送信局へリアルタイムで転送し、モニター表示するというデモンストレーションを行いました。



法学部政策科学科の榎原ゼミが、 日本公共政策学会主催の学生政策コンペにて 「兵庫県丹波県民局長賞」を受賞しました

法学部政策科学科の榎原ゼミが、平成24年10月に兵庫県篠山市で開催された「地域の再生～創造的なまちづくりと農村・地方都市の可能性」をテーマにした日本公共政策学会主催の学生政策コンペにおいて、参加した全国21チームの中から、「兵庫県丹波県民局長賞」を受賞しました。

この日本公共政策学会主催の学生政策コンペは、全国から政策科学や総合政策系のゼミ学生が集まり、公共政策に関する研究の成果を競い合います。榎原ゼミでは毎年この大会に参加しています。過去8回参加し、入賞7回、そのうち最優秀賞を4回獲得しています。



北九州市立大学 ゼミ紹介

スポーツ活動を通しての 地域貢献と学生の学び

地域創生学群 教授 徳永 政夫

我がゼミでは、社会貢献活動の意義やボランティア活動の理論・実践に精通し、社会を支えリーダーシップを発揮できる人材を育成していくことを目標とし、実際の現場での学びを充実させ、社会において求められる課題発見力、企画立案能力などを養う実習を行っている。実習に参加する学生は性差や年齢に応じてスポーツを工夫し、楽しみ方を探ることや、自分自身やグループにおいて安全性やルールなどを検討し自己のさらなるステップアップやスキルアップに繋げていく力を身につけている。

また、実習に参加する上での心構えとして次の3点を挙げている。「礼節を重んぜよ」「責任を持って」「親切であれ」こうした心構えは人としての基本姿勢であると同時にスポーツ指導に関わるものとして魅力ある指導者を目指すためにも必要不可欠なものであると考える。地域の健康づくりの一翼を担う存在となるべく、人としての優しさや社会で生き抜く厳しさなども理解できる人になってほしいと考えています。



PROFILE

徳永 政夫(とくなが まさお)
地域創生学群 教授

昭和54年に日本体育大学卒業後北九州大学文学部助手として着任。平成8年文学部教授。平成19年より現職。
平成16年には硬式野球部監督として九州六大学野球春のリーグにおいて本学を39年ぶりに優勝に導く。
全日本大学野球連盟常任委員。

政治現象をデータに 基づいて考える

法学部政策科学科 講師 濱本 真輔

私たちのゼミでは、「政治現象をデータに基づいて考える」をテーマにしています。ゼミの活動は、文献輪読と研究報告が中心です。日本の議員や政党、選挙制度や議会制度、人々の投票行動を対象として、①アンケート調査やインタビュー等の方法、②そのような方法を使った、日本政治に関する文献を輪読、議論します。

また、研究では学生自らがテーマを定め、2年間かけて内容を煮詰めていきます。その間、何度もゼミで報告を重ね、ペーパーを徐々に執筆していきます。文献や研究の報告を行うと、ゼミ生から予想もしないコメントや質問が出てくることがしばしばあります。また、想定しなかった問題や原因を調査から発見することもよく起こります。

この他に、政策科学科では演習の他に「政策実践プロジェクトⅠ・Ⅱ」があり、方法を踏まえた上で現場に足を運び、実情を把握し、政策を考えます。私たちのゼミでも、地方議会関係者の方へのインタビュー等があります。

抽象的なレベルと具体的な事象の間を何度も往復していく中で、自ら事実を収集、考察し、自分の意見を理論と事実に基づいて主張できる学生が育つことを期待しています。



PROFILE

濱本 真輔(はまもと しんすけ)
法学部政策科学科 講師

兵庫県生まれ。筑波大学大学院で博士号(政治学)を取得。専門は議員・政党論、現代日本政治論、「政治学」「政治過程論」「日本政治論」等を担当。研究テーマは選挙制度改革前後の議員行動の比較研究、自民党・民主党研究。